

8 選挙公営

(1) ポスター掲示場の設置に関する調

区分	有権者数 面積 区名	1千人未満	1千人～5千人未満			5千人～1万人未満		1万人以上		計
			4km ² 未満	4～8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	
投票区数	川崎区	0	8	0	1	17	2	1	0	29
	幸区	0	2	0	0	14	0	3	0	19
	中原区	0	3	0	0	15	0	9	0	27
	高津区	0	3	0	0	13	0	7	0	23
	宮前区	0	2	0	0	14	0	7	0	23
	多摩区	0	3	0	0	16	0	5	0	24
	麻生区	0	1	0	0	16	0	2	0	19
	計	0	22	0	1	105	2	34	0	164
掲示場設置数	川崎区	0	56	0	9	136	18	9	0	228
	幸区	0	14	0	0	112	0	27	0	153
	中原区	0	21	0	0	120	0	81	0	222
	高津区	0	21	0	0	104	0	63	0	188
	宮前区	0	14	0	0	112	0	63	0	189
	多摩区	0	21	0	0	128	0	45	0	194
	麻生区	0	7	0	0	128	0	18	0	153
	計	0	154	0	9	840	18	306	0	1,327

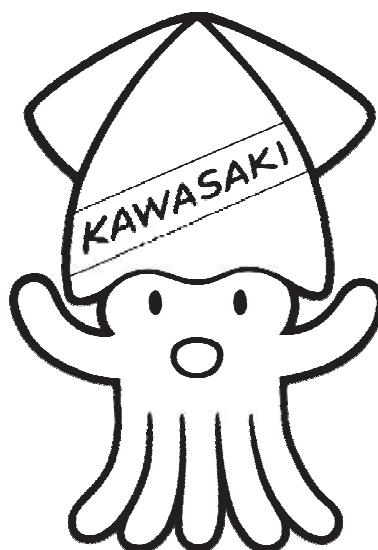
(2) 公営施設使用の個人演説会等に関する調

区 分 区 名	施 設 の 数				開 催 状 況											
	学校	公民館	指定 施設	計	個人演説会				政党演説会				政党等演説会			
					学校	公民館	指定 施設	計	学校	公民館	指定 施設	計	学校	公民館	指定 施設	計
川崎区	34	3	4	41	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
幸 区	21	2	3	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中原区	31	1	5	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高津区	22	2	7	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮前区	26	2	3	31	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
多摩区	27	1	2	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻生区	25	2	1	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	186	13	25	224	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0

ポスタ一掲示場記録写真



ポスタ一揭示場（幸区）



神奈川県第9区選挙区(川崎市多摩区、麻生区)

神奈川 県 選 挙 管 理 委 員 会

令和6年10月27日執行

神奈川県第9区選挙区(川崎市多摩区、麻生区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

代表は

「日本共産党」

とお書き

ください

くらし・平和に希望を

新 政策は軍備拡大と米国の外交を強めるだけ
米国の「核共有」を公言し、緊張と危機を深めるだけです。
もう軍備拡大をやめ、紛争を戦争にしない、あらゆる問題を平和的な話し合いで解決していく

「戦争への道ではなく「平和の道へ」
めい憲法9条をいかにした平和の外交を強めていきます。
神奈川では、米兵犯罪、オスプレイ飛行、新型原子力空母の配備などを許し合ひで解決していく

Check!!
日本共産党「経済再生プラン」財源
消費税率は増税、社会保障給付は削減、学校給付は無償に、学費は半減、無償に、いまの健康保険は存続、食料自給率向上、価格保障・所得補償で持続可能な農業を

人間を大切に「働き方改革」へ
長 時間労働を規制し、賃金引き上げと一休で労働時間を7時間に短縮、週35時間、男女が家事、育児、介護など、クアを分ける社会に、最低賃金は中小企業支援で時給1500円、格差を広げる大企業・大金持ち優遇の政治を改めます。

くらし優先の経済再生を
賃上げしやすい労働時間短縮

新 汚れた政治、たち切ろう
政治は、裏金疑惑、統一協会との癒着など真相不明から逃げています。裏金問題で前政権を追い込んだのは日本共産党と「しんぶん赤旗」です。

裏金・ゆがんだ政治 さあ！変えよう！

ジェンダー平等で自分らしく生きられる社会へ
賃金が上がり、物価高騰で生活苦は増すばかり。コメ不足まで起きているのに、大企業はもうけるシステムを温存するために政権と結びつく。こんな腐敗政治をモトから変えよう。経済的にも、人権の視点でも格差をなくしていきたくです。ジェンダー平等をめざすことは、さまざまな分野での改善に結びつくと考えています。女性議員を増やす意味でもがんばります。
●大学・専門学校などの学費無償化
●地域の緑地と農業を守る
●住まいは人権、どの世代も安心して暮らせる住宅確保



日本共産党
赤石ひろ子
あかいひろこ

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日 令和6年

10月27日 日曜日

投票時間 午前7時～午後8時

行こう！投票に行こう！



投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳から投票することができます。また、18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

●衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙（あさぎ色）には、候補者1人の氏名を記入します。

●衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

●最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

公職選挙法の一部改正に伴い、衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区の区割りが一部変更されました。詳しくは神奈川県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

— 2 —

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

政倫審会長の経験を活かしてクリーンな政治を推進!!



田中かずのり
自由民主党

●政治倫理審査会長として政治資金の透明化をリード!
田中和徳は政治の疑念解明を担当する政倫審査会長に就任し、十八年ぶりに審査会を開催。調整力を発揮して岸田総理他七人の議員を招致。
また、政治資金のクリーン化には、議員の監督責任の明確化と政策活動費の情報公開ルールを厳しくするの必要があり、政治資金規正法の改正を実現。
政治の信頼回復と疑念解明に牽いてリーダーシップを発揮します。

●復興大臣の経験で国土強靱化と防災組織の強化を推進!
田中和徳は第十代の復興大臣。昨今、急速な地球温暖化や気候変動で豪雨災害や異常気象が多発し、能登半島をはじめ各地で地震が起こり、首都直下型地震や南海トラフ地震等も懸念されています。人々の生命と暮らしを守るため、インフラやライフラインの強靱化、デジタル技術の活用などを定めた「国土強靱化基本計画」の着実な推進に向けて、リード役を務めます。
また、災害時には近所同士で助け合う「同・ち・きずな」の関係強化が極めて重要。失われた町内会、自治会の組織や機能を強化し、地域コミュニティの能力を向上させます。

●世界一の犯罪最少国ニッポンの実現に全力投球!
田中和徳は党再犯防止特別委員長、保護司協議会会長として議員立法で再犯防止推進法を成立させ、国や全ての都道府県、政令指定都市、また多くの市町村で再犯防止推進計画が制定され、全国的に対策が進んでいます。
その結果、犯罪が減少し、刑務所等の受刑者も大幅に減りましたが、再犯率はまだ約五〇%と高止まり。受刑者一人につき、約一千万円の公費が必要であり、治安向上と国民負担軽減のために再犯防止対策を強力に推進します。

●交通安全対策特別委員長として安心安全の街・川崎を表現!
田中和徳は永年、国会で交通安全のリーダーを務めています。狭隘な通学路や生活道路が多い川崎市では自転車等による交通事故が多発。直前国会で悪質な運転を取り締まる道路交通法の改正を実現。またスピード違反や飲酒運転、信号無視、スマホの「ながら運転」など、新しい危険運転の罰則強化に関する法改正を目指します。

●環境分野のリーダーとして地球温暖化防止政策を推進!
田中和徳は環境副大臣を務め、地球温暖化防止のルールを定めたパリ協定を採択したCOP21の時に、パリで世界各国の議員代表者会議も開かれ、日本国会議員団長として出席。我が国を代表してスピーチを行いました。
田中和徳は資源循環推進の会長として、高度な処理により全ての廃棄物やゴミを再生利用や再資源化する再資源化高度化法の制定に尽力。カーボニュートラルを二〇五〇年までに達成すべく、資源循環型社会の構築を全力で推進しています。
また水素推進副会長として、水素社会推進法制定にも尽力し、究極の次世代クリーン・エネルギーである水素のサプライチェーン構築と利活用を促進。我が国は大規模水素供給拠点として川崎臨海部を決定。今後、公的支援のもと、扇島や浮島町に液化水素の貯蔵、供給拠点が建設されます。田中和徳も本事業の成功に全力を尽くします。

●田中和徳 略歴
●政治倫理審査会長 第十代復興大臣 衆議院財務金融委員長 財務副大臣 環境副大臣 ●自民党の交通安全対策特別委員長 再犯防止推進特別委員長 更生保護協議会会長 ●ドローン協議会会長代理 水素利活用協議会会長 子どもの会支援協議会顧問 ●川崎市のサッカー協会 陸上競技協会・ボウリング協会・ドッジボール連盟、釣連合会の各会長、少年野球連盟後援会の顧問 ●保護司 法政大卒 ●趣味は切手収集

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日 令和6年

10月27日 日曜日

投票時間 午前7時～午後8時

行こう、投票に行こう♪



有権者小冊子
選挙公報
選挙区別
選挙区別

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳から投票することができます。また、18歳未満のお子様と一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

●衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙（あさぎ色）には、候補者1人の氏名を記入します。

●衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

●最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

公職選挙法の一部改正に伴い、衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区の区割りが一部変更されました。詳しくは神奈川県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。



令和6年10月27日執行

神奈川県第18区選挙区(川崎市中原区、高津区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

政治家を志す私の思い

私が大学を卒業したのは西暦2000年。いわゆる氷河期世代のど真ん中です。若者の間に漠然と漂う不安感の中で、私はこの国の将来どころか自分のほんの目の前の未来にさえ明るいイメージを持てませんでした。「こんな世の中に生まれたら子どもが可哀そう」と悲観的だった37歳、長女を授けました。親として守らねばならない存在ができた瞬間です。子どもを通して他の家庭と交流を持つにつれ周りの人々の普通の暮らしの暮らをも思うようになりました。日々の生活が守られ、全ての子どもや、高齢者、障害のある方が不安なく元気に成長できる国でなければ明るい未来はありません。しかし、ただのサラリーマンにできることは限られています。だから私は政治家を目指しました。

政治の役割は「国のふところ」を豊かにすることではなく、「国民のふところ」を豊かにすること。より良い生活を可能にすることです。私は、サラリーマン家庭に育ち、自分自身も20年以上サラリーマンです。給料が上がることのありがたさが身に染みて分かります。給料が上がれば、生活の余裕が生まれ子どもの教育費を増やすこともできます。税金が上がり老後の年金も増え、福祉を充実させることもできます。現役世代を元気にすることこそがこの国の明るい未来を作るのです。

に おか

西岡よしだかプロフィール

- 昭和52年生まれ
- 駒澤大学卒業 教員免許(高校地理)
- 小4と年中の2児の父
- 恒実空手黒帯(2012・2014年 全日本国際大会 準優勝)
- 現役PTA会長

政策はコチラ



減税① 社会保障と教育の充実② 家計・子育て支援③ 防災・減災対策強化④

正直な政治で手取りを増やす！

所得税減税

■基礎控除等を103万円→178万円に拡大
※1995年からの基礎控除の上昇率1.73倍に基づき
■年少扶養控除を復活

消費税減税

■実質賃金が持続的に上昇するまで一律5%
■インボイス廃止で消費の拡大

電気代・ガス代・ガソリン代の値下げ

■トリガー条項凍結解除
■二重課税廃止によるガソリン減税など

防災・減災対策強化

■災害対策を強化。南海トラフ地震や首都直下型地震等への防災・減災対策強化(避難所となる体育館等の空調整備等)

社会保障と教育の充実

■年金アップを実現! 年金額に連動する賃上げに全力(給料が上がれば年金も上がる)
■最低保障機能強化による安心の年金制度
■中小企業・非正規賃上げを促進。最低賃金の底上げや賃上げ減税の拡充
■住民税減免、奨学金債務の負担軽減
■高校までの授業料完全無償化。給食代・修学旅行費等の無償化
■「教育国債」を年5兆円程度発行し、子育て、教育・科学技術予算を倍増

国民民主党公認



にしおか
西岡
よしだか
国民民主党

確かな政策で 明るく豊かな 時代を創る。

新たな時代を切り拓く

国民とともに憲法改正を実現します
日本の憲法は、日本国民のもの。国民自身が憲法について議論し、必要な改正を行うことで、時代に即した新しい憲法、新たな「国のたたき」を、国民自身の手で創り出すことにつながります。自民党は、活発な議論を通じて改憲の機運を盛り上げ、国民の望みとともに憲法の改正を実現したいと考えています。

ルールを守る

国民からの信頼回復に全力を尽くします
自民党は、厳しい反省のもと、まずは「ルールを徹底して守る政党」に生まれ変わります。改革に「終わり」はありません。党改革のみならず、政治資金制度や選挙制度についても、国民目線で不透明な改革を進め、政治への信頼回復に全力で取り組みます。

暮らしを守る

経済成長を力に支え、国民の暮らしを守ります
国民一人一人が「豊かさ」を実現できるように「成長」と「分配」の好循環を更に加速します。人や技術に思い切った投資をし、成長力を一層強化。その果実をみんなで分かち合える社会を創ります。物価高に苦しむ方々の支援を行うとともに、あらゆる手段を講じて物価上昇を上回る所得向上を実現します。

国を守り、国民を守る

あらゆる不安から国民を守り抜きます
歴史的な激動の中にある世界において、価値観を共有する国々との連携を強化。国際社会の平和と安定、我が国の国益を確保するものとし、防衛力の強化により、いかなる場合も国民を守り切る体制を整えます。能登半島をはじめとする昨今の被災地域の復興・復興に全力を尽くし、将来の災害への対応を一層強化することで、あらゆる不安から国民を守り抜きます。

未来を守る

希望あふれる未来に向け、あらゆる手立てを講じます
少子化対策は、先送りできない最も深刻で重要な課題です。子供をもちたい人が安心して産み育てられる社会を築き、質の高い学びで子供たちが夢や希望をかなえられるよう、きめ細かなことも、子育て支援と充実した教育政策で、子供たちの未来を誇ります。

地方を守る

地方の振興で日本全体を元気にします
川崎をはじめとする地方こそ成長の主役です。地方創生に全力で取り組みます。地方への人々の移住を促進させ、デジタル化の推進などにより、どこに住んでも仕事や勉強ができ、必要な医療・福祉が受けられる豊かな社会を実現します。森林水産業の振興は、成長戦略や食料安全保障、防災の側面からも重要です。地方を守り、より活気あるものにしていきます。

成熟した社会を創る

世界に先駆けて豊かな人生100年社会を構築します
日本社会は世界でもっとも進んだ成熟社会です。人生100年時代を迎え、いかにしても誰もが豊かさを享受し、充実した生活ができる社会を創ります。そのため、全世代型の社会保障制度を構築し、全ての人が守られ、安心して生活できる環境を整えます。

川崎の可能性を開花させる

川崎を「世界をリード」する街に導きます
日本を代表する工業都市として発展してきた川崎。21世紀になり、水素などクリーンエネルギー開発を中心に、未来の産業が集積する可能性を秘めています。その流れを加速させ、新しいクリーン技術やスタートアップ企業を強力に支援し、世界をリードする街にしていきます。

未来経済を牽引する
元経済再生担当大臣



自民党
だいらしろう
山崎
大志郎

生年月日 昭和43年9月12日生まれ 神奈川県川崎市
体 格 身長177cm、体重88kg、胸囲120cm いたって健康
趣味 キャンピング(車) 飲み立てのコーヒー ラーメン
家族 妻、息子、父、母 目下子育て真最中

神奈川県立津南高等学校、山口大学農学部獣医学科、東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程、博士号(獣医学)取得、2003年初当選(合計6期)、経済再生担当大臣3期務める。

新しい資本主義担当大臣、新型コロナウイルス対策・健康危機管理担当大臣、全世代型社会保障改革担当大臣、内閣府特命担当大臣(経済財政政策)、初代スタートアップ担当大臣などを歴任。

神奈川県第18区は日本維新の会

横田
光弘

再エネ発電賦課金の廃止

利権の温床、天下の悪策を即時廃止に追い込む。

徹底した行政改革と積極財政

無駄を生む「取得権益」や「裏金規制」を見直す。
少子化対策・エネルギー・国防・新技術などへの投資で国民のための経済成長を実現する。
幼児・高等教育費用の無償化と出産時の保険適用
教育費と給食費の無償化を、まず神奈川県で実現させる。学びの機会を増やし家計の負担を減らす。

消費税を8%以下に下げる

日本は依然として総需要不足(内閣府)消費税は低所得者に負担が大きい。減税で消費を促進し、経済成長・所得増につなげる。

企業団体献金の禁止

旧文書通信費の開示

政策活動費の廃止

政治をゆがめる政治家の利権の象徴を禁止し、国会議員の公金使途を公開。裏金の温床を取り除く。政治家は国民のために存在しなければならない。

たしかに日本の未来は、ここにある。

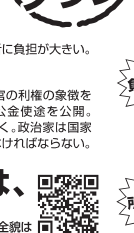
横田プランの全貌は

- 慶應義塾大学工学部卒 ●松下政経塾(第2期生)
- 神奈川県議会議員2期 ●IT会社代表取締役

徹底追及! 「統一教会」「裏金」問題うやむやにさせない!!

国民の負担を減らし、所得を増やすために

増税より減税!



利権構造を解体し国民の負担を減らす

社会・経済の活力と国力を奪っている取得権益と岩盤規制の利権構造を解体し、国民負担を減らします。

規制改革と財政改革で経済をブッシュ

徹底的な行政改革を前提に規制緩和と減税・積極財政で経済成長を目指します。

負担減

所得増

積極財政・減税

規制緩和

規制維持

立憲

自民

緊縮財政・増税

企業団体献金を受け取りません

どの政党も政治資金改革が必要だと叫んでいるにもかかわらず、まだ法律になっていないからと言って実行しようとしません。



横田
光弘
日本維新の会

令和6年10月27日執行

神奈川県第18区選挙区(川崎市中原区、高津区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

立憲民主党 平成生まれ、新時代への挑戦。

松下政経塾出身 元銀行員
元子ども支援団体事務局長

プロフィール

- 1993年1月5日生まれ、横浜市出身。現在、溝口在住。
- 共働きの両親のもとに育ち、祖父母の介護を経験
- 桐蔭学園高等学校卒
- 早稲田大学政治経済学部卒
- 三井住友銀行にて勤務
- 松下政経塾41期生
- 元子ども支援団体事務局長
スウェーデンをはじめ国内外の福祉を研究
- サンデー毎日「読んでトクする社会保険」コラム担当
- 防災士資格取得
- 趣味：ラーメン屋さん巡り

挑戦① 経済

「人への投資」で未来をつくる。

家計を支える！賃金を上げる！未来へ投資する！

- ✓消費税還付制度（給付つき税額控除）で家計を支援。
- ✓家賃補助制度の創設で低所得・若者・子育て世帯の住まいの安心を確保。
- ✓中小零細企業を助成しつつ、最低賃金1,500円にむけ段階的に引き上げ。

挑戦② 暮らし

「支え合い」こそ社会の原動力。

子育て・教育・医療・介護など暮らしを支えるサービスを拡充！

- ✓介護士、保育士、教職員等の待遇改善を実施。
- ✓学校教育に加え、幼児教育・保育の無償化を実現。中学校給食の無償化も国が率先して取り組む。
- ✓介護報酬の引き上げにより、介護サービスの持続性を確保。

挑戦③ 政治改革

一緒にはじめよう、いまこそ政治改革。

民間の「常識」で政治資金の透明性を確保！

- ✓政治資金パーティーの禁止。
- ✓政治、政策決定をゆがめる企業・団体からの寄附を禁止。
- ✓被選挙権を引き下げ、18歳から立候補可能に。



そこの創

- 〈地方分権〉 スマートな「分散型のまちづくり」へ
- 〈外交安保〉 「遠くに抑制的、近くに現実的」な体制へ
- 〈個人の尊重〉 誰もが「自分らしく輝ける」社会環境へ

もっと詳しい政策はこちら



31歳

代表は

「日本共産党」
と書き
ください

くらし・平和に希望を

新政経は軍備拡大と米国の「核共有」を公言し、緊張と危機を深めるだけ。もう軍備拡大をやめ、紛争を戦争にしない、あらゆる問題を平和的に話し合いで解決していくべきです。

めく憲法9条をいかにした平和の外交を提案しています。神奈川では、米兵犯罪、オスプレイ飛行、新型原子力空母の配備などを許しません。

「戦争への道」ではなく「平和の道へ」

改憲は止めよう

▼消費税率増税、社会保険削減
▼学校給食は無償に
▼学費は半減・無償へ
▼いまの健康保険は食料品・所得補償で持続可能な農業を

Check!!
日本共産党「経済再生プラン」財源

人間を大切にする働き方改革へ
長時間労働を規制し、賃金を上げると同時に短時間労働者、パート、アルバイト、派遣社員、非正規労働者など、労働条件の格差をなくし、労働者の権利を保障する。

Check!!
ジェンダー平等を流すに
ジェンダー平等を流すに
ジェンダー平等を流すに

くらし優先の経済再生を

賃上げを促す労働時間短縮

新 政策は、真金実証、統一協会との癒着など真相不明から逃げています。真金問題で前政権を追いついたのは日本共産党と「しんぶん赤旗」です。

裏金・ゆがんだ政治 さあ！変えよう！

救える命を失わせない働く場と学ぶ場に希望をとりもどす
自民党政治の下、日本のあらゆる分野が危機的な状況です。私は暮らしと営みを支える子どもたちに希望をバトンタッチできる社会にするために全力を尽くします。



日本共産党
君嶋ちか子
きみしまちかこ

投票日 10月27日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳から投票することができます。また、18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができますので、ご家族で投票所にお出かけください。

●衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙（あざき色）には、候補者1人の氏名を記入します。

●衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙（ピンク色）には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

●最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

公職選挙法の一部改正に伴い、衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区の区割りの一部変更されました。詳しくは神奈川県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

— 2 —

神奈川県第19区選挙区(横浜市都筑区、川崎市宮前区)

神奈川 県 選 挙 管 理 委 員 会

3つの基本政策

深作ヘスス

各種 SNS

●趣味は写真撮影。ミニリコーカメラで鑑賞。靴下集め

●子育て奮闘中（10月に第1子誕生予定）

●3人で暮らすので借財が「国民生活安全神奈川県第19区総支部長」

●在日アメリカ合衆国日本大使館、松下政経塾、第36期生、JAXAフロンティア駐米所長として経典・黒田知事大野道子とこの事務所政務秘書に就任

●2022年2月26日参議院通常選挙中に神奈川県選出から立候補し、25万票を獲得するも惜敗（国民生活安全神奈川県第19区総支部長）

●50回衆議院総選挙に地元から立候補

裏金・ゆがんだ政治
さあ！変えよう！

日本共産党
横関かつひろ
たけしき亮

横関
かつひろ

奨学金対策 ①貸与型の約40%を給付型へ ②奨学金ローン減税 ※まだ独自設け サイトでマンガ解説!	18歳以下支援 ①小中学校給食費無償化 ②18歳までの医療費無償化	その他にも… ①子どもの居場所づくり支援 ②ひとり親家庭支援
--	---	--

プロフィール 介護福祉士 行政書士
1977年福島県生まれ 二児の父
明治大学公共政策大学院（公共政策学修士）
セントピア株式会社（深夜の訪問介護）
松本政経塾（経理 異議 対応にマンガ活用中）
介護・保健係（保健福祉プロジェクト）を提案・実施
児童虐待防止法案に議員立法！提案・実施
衆議院唯一の介護ヘルパー出身議員を目指す

2022年 法律改正案

持続可能な介護保険制度の考え方 出版

「介護保険制度 政策提案者として、出版したばかり。現場から生み出された、画期的な介護保険改正案をまとめた本」

2024年重版決定！

「X」随時更新中！

Facebook・Instagram
[「介護保険」のマンガ](#)
を随時更新中。
投稿者様、活動情報も公式サイトへ

「えそた」冊

日本維新の会 公認
そえだ勝
まさる